

IBMは社員の雇用と職場に責任を持て!

DTIは森川さん、永井さんの解雇を撤回せよ!

ID Techは森川さん、永井さんの転籍を認めよ!

オリンピック共々みなさんのご支援をお願いします!

- ・IBMに帰任した社員に、本人の希望を尊重したまともな職場を提示せよ。
- ・YSC、日立GSTへの「移籍」をIBMからの出向に戻せ。

意見は、組合ホームページ：<http://www.bekkoame.ne.jp/i/jmiu-ibm>

組合e-mail：jmiu-ibm@i.bekkoame.ne.jp までお寄せください

労働相談一般は、滋賀県労働組合総連合

(Tel.077-521-2536 Fax.077-521-2534 e-mail：kenroren@mb1.kisweb.ne.jp)

8月6日草津市内で日本IBMとDTIによる森川・永井さんの不当解雇撤回闘争早期勝利を目的とする支援共闘会議結成総会が開かれ、100名を超える地域労組の仲間が参加してくれました。以下みなさんのあいさつからピックアップです。

石堂・守山野洲地域労働組合連絡会会長「今日大問題になっている三菱自動車のクレーム隠しは、人命を奪う悲惨な事件になっているが、もうけのためには手段を選ばない、無謀なリストラをやった結果であり、社会的な制裁を受けた。日本IBM・DTIの今回の解雇事件も根は同じだ。

弁護団を代表して野村弁護士「ドイツに本社がある事件を担当したことがあるが、その事件では原告がドイツに闘いを広げた。この心意気でがんばって欲しい」

丸岡全教滋賀委員長「正しいことは正しいという教育を実践してきた。教育の現場でもリストラで派遣労働者にされる労働者がいるが、いつ解雇されるか心配している。森川・永井さんの2人の闘いが、この人たちを激励している。」

辻県労連議長「今、プロ野球の1リーグ制などの問題で、巨人の渡辺オーナーの『たかが選手ごときが何を言う』という発言があるが、労働者を人間としてみない思想であり、この差別的な考え方で多くのリストラが強行されている。」

これらの激励を受けて、森川・永井さんの決意表明

森川さん「この争議で『いい仕事をした』といわれ、本来の仕事に戻っても『永井さん、森川さんは労組に必要だ』といわれるぐらいやっていたらいいなと考えています。」

永井さん「今の日本を見て、織田信長や坂本竜馬は嘆いている事でしょう。IBMはどうでしょうか? (中略) ある人は、裁判闘争は、人生の大学院だと。またある人は、裁判闘争は、人間を成長させると言い、またある人は、裁判闘争は、労働組合が法律を変えろと言いました。弓も矢も尽きるまで闘い、解雇撤回と雇用を勝ち取りたいです。取られた首は、必ず取り返します。」



かいな

号 外

(2004年08月26日)

JMIU日本IBM支部

野洲分会

D T I 解雇問題の続き

液晶会社 D T I 会社が清算した際に会社は退職した社員に「責任を持って就職斡旋する」と約束しましたがまだ就職が決まってない人がたくさんいます。一方で D T I の社長はどうかというと、会社をたたんだあと悠然と親会社 I B M へ帰任するそうです。永井さん森川さんには団体交渉の席上で解雇通知を読み上げ、社長は平然と帰任！こんなことが許されてよいのでしょうか？



工場内各社の状況

帰任者に適切な職場を提供しろ！！

(I B M スペシャルプロジェクト)

I D Tech (台湾 C M O 85% と日本 I B M との合併会社) および京セラ S L C テクノロジー (京セラの子会社) への転籍強要に異議を唱え、I B M へ帰任した社員はスペシャルプロジェクトという課に集められ、長い人では1年8ヶ月間、短い人でも約1年、仕事を干されています。われわれは一致団結して闘います。みなさんのご支援をよろしく願います。

I B M

システムソリューションは年内に藤沢に異動する予定です。

サンミナ S C I (アメリカの会社に営業譲渡されたプリント基板設計部隊です。) 日立 HDD 関連のサポート業務は徐々に減少してきています。S C I ではスタッフ以上3年、一般職 (HDD 関係) 2年の出向期限が9月末で満了になりますが会社からはいまだ継続の通達はありません。対象社員は不安な状態で仕事をしています。

組合掲示板について

健康管理室前 (1号ビル2階社員ルーム前) に組合掲示板が設置され、組合情報を掲示しています。

共闘支援会議結成総会参加労組名 順不同、敬省略

カシフジ、神港精機、草津電機、メタルアート、フルサト工業、アオイ熱処理、N C R 支部京都、大日本精機、伊奈精機、三星電機、木下製作所、高槻電器、鳥居鉄工所、コープしが、滋賀銀行、守山野洲地労連県職守山支部成人病センター、ダイハツディーゼル、J M I U 京滋地本、滋賀県労連、滋賀自治労連、滋賀高教組、全教滋賀、滋賀医労連、滋賀国公建交労滋賀県本部、国労京滋地区本部、福祉保育労組、草津栗東地区労、草津市職員組合、福保労びわこ学園、草津養護学校、滋賀県商工団体連合会、新婦人滋賀県本部、滋賀第一法律事務所、京都第一法律事務所

